

第6次 横浜市住宅政策審議会の開催状況について

1 諮問事項

活力と魅力あふれ安全で持続可能なまちの実現に向けた、今後の住宅政策の展開について

2 審議内容（第3回審議会）

■横浜市住生活基本計画 改定骨子案

以下の内容についてご議論いただきました。

「人」

目標1 若年世帯から子育て世帯や高齢者世帯まで、安心して暮らせる住まいの確保や住まい方の実現

- (1) 若年世帯や子育て世帯が安心して結婚や子育てができる住まいを選択して確保でき、地域の中で安心して子育てができる住環境の実現
- (2) 高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らし続けることができる地域包括ケアを推進するため、将来の介護等に備えた住まいを確保し、地域の中で生き生きとした生活や活動ができる住環境を実現
- (3) 子育て世帯や高齢者など 多世代が集まり助け合える住まいや住まい方の実現

目標2 重層的な住宅セーフティネットの構築による住宅確保要配慮者の居住の安定確保

- (1) 公営住宅、公的賃貸住宅の供給及び民間賃貸住宅への入居の円滑化により、自力で住宅を確保することが難しい方々が住まいを確保できる環境を実現
- (2) 入居支援と入居者の 暮らしを支える居住支援の連携により、だれもが安心して暮らせる環境を実現
- (3) 低所得の若年・中高年単身者等への対応と民間賃貸住宅の活用
- (4) 身近な場所での相談体制の充実と、労働・福祉施策との連携

「住まい」

目標3 良質な住宅ストックの形成

- (1) 長期にわたり使用できる優良な住宅の供給・流通の推進
- (2) 良質な既存住宅が市場で適切に評価され、住宅購入者等が安心して選択できる環境の実現
- (3) 住宅ストックの適切な維持保全と有効活用の促進に向けた支援
- (4) 良質な住宅ストック形成に向けた、多様な主体と連携・協働するネットワークの構築
- (5) 建物の高経年化や居住者の高齢化など、多様な課題を抱えるマンション・団地の管理組合等への総合的な支援

目標4 総合的な空家対策の推進

- (1) 空家化の予防
- (2) 空家の流通・活用促進
- (3) 管理不全な空家の防止・解消
- (4) 空家に係る跡地の活用

目標5 低炭素社会の実現に向けた環境にやさしい住まいづくり

- (1) 総合的な環境配慮の取組を促す、分かりやすい性能表示制度の普及
- (2) 省エネルギー性能が高い良質な新築住宅の供給促進
- (3) 新築住宅に比べストック数が多い 既存住宅の省エネルギー改修等の普及

「住宅地・住環境」

目標6 災害に強く、安全・安心な住宅と住環境の形成

- (1) 地震時の住宅の倒壊を未然に防ぎ、燃えにくいまち・燃え広がらないまちづくりの推進
- (2) 身近な道路や地盤を災害に強くするための市街地環境の改善の推進
- (3) 今後発生が懸念されている首都直下型地震などの 大規模災害などへの準備
- (4) 地域主体の防災・防犯対策の推進

目標7 住み慣れた身近な地域で、誰もが安心して暮らし続けられる、持続可能な住宅地・住環境の形成

- (1) 「住む」「活動する」「働く」を実現できる郊外住宅地への転換
- (2) 都心や都心の周辺部における魅力ある住宅地の形成
- (3) 良好な住環境の維持や地域に必要な機能の導入

「産業経済」

目標8 住生活に関連した地域経済の活性化

- (1) 住生活関連産業の発展と市内企業の事業機会拡大
- (2) 空家を活用したコミュニティビジネス
- (3) 木材利用の促進

裏面あり

3 スケジュール

審議会等		審議内容	日程
第1回審議会		<ul style="list-style-type: none"> 横浜市住生活基本計画について 横浜市の住宅・住環境をとりまく状況について 見直しに向けた課題認識と検討の方向性について 	平成28年 5月11日
専門 部 会	第1部会	<ul style="list-style-type: none"> 居住ニーズやライフステージに応じた多様な住まい・住まい方の実現 重層的な住宅セーフティネットの構築 	5月26日
	第2部会	<ul style="list-style-type: none"> マンション・団地の再生について 良質な住宅ストックの形成について 	7月1日
	第3部会	<ul style="list-style-type: none"> 災害に強く、安全・安心な住宅と住環境の形成 郊外住宅地の再生 	7月27日
第2回審議会		<ul style="list-style-type: none"> 専門部会における議論のとりまとめ ⇒[人][住まい][住宅地・住環境][産業・経済]から7つの視点 	8月29日
第3回審議会 【今回報告】		<ul style="list-style-type: none"> 横浜市住生活基本計画の改定骨子案 ⇒[人][住まい][住宅地・住環境][産業・経済]から8つの目標 	10月19日
第4回審議会		<ul style="list-style-type: none"> 横浜市住生活基本計画の改定素案 答申素案 	12月21日
第5回審議会		<ul style="list-style-type: none"> 横浜市住生活基本計画の改定案 答申案 	平成29年 2月下旬

4 審議会委員

(敬称略)

	氏名	職業等	分野
1	小林 重敬 【会長】	横浜国立大学 名誉教授	都市計画
2	大江 守之 【副会長】	慶應義塾大学総合政策学部 教授	都市・住宅政策
3	中城 康彦 【副会長】	明海大学不動産学部 学部長・教授	不動産経営計画
4	黒川 勝	横浜市会 建築・都市整備・道路委員会 委員長	横浜市会代表
5	石川 恵美子	横浜マリン法律事務所(神奈川県弁護士会) 弁護士	法律
6	柴田 範子	特定非営利活動法人 楽 理事長	高齢者・福祉
7	三輪 律江	横浜市立大学国際総合科学部 准教授	都市社会文化
8	山野井 正郎	公益社団法人神奈川県宅地建物取引業協会 副会長	不動産・宅地・建物
9	古和田 敦	独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部 神奈川エリア経営部部長	公的機関
10	塩川 圭一	神奈川県県土整備局建築住宅部 住宅計画課長	行政機関
11	植松 満美子	市民	公募委員
12	篠崎 次男	市民	公募委員